

社協の福祉力

コメント [補足説明1]:

■「市民から頼られがちなある社協」の確立の必要条件として、6つの福祉力の確立を目指す。

①分析する力<<福祉課題等を分析する力>>

- ・地域に顕在化している社会資源を分析する力
- ・地域に潜在している社会資源を洞察する力
- ・住民の助け合いの力とその可能性を分析する力
- ・地域や市民の生活問題を分析する力
- ・社会福祉施策や関連する行政施策の不充足状況を分析する力
- ・福祉ネットワークの在り方を分析する力
- ・生活問題間の関連を洞察する力
- ・社協の活動能力を分析する力

②活用する力<<万物を活用する力>>

- ・公私の諸施策を活用する力
- ・あらゆる福祉情報を活用する力
- ・広く市民の英知を結集し、活用する力
- ・社会福祉関係機関、施設、団体等の資源を活用する力
- ・教育、保健、医療並びに企業、団体等の資源を活用する力
- ・当事者の潜在能力を発展させ、生活場面へ活用する力
- ・当事者の声を社協事業やソーシャルアクションに活用する力

③共働する力<<諸社会資源の連携と協働を推進する力>>

- ・福祉課題の解決のために市民の参画を得て、共に行動する力
- ・住民団体および福祉団体と共働する力
- ・ボランティアと協働による福祉ネットワーク作りをする力
- ・福祉施設の関係者と協働していく力
- ・教育委員会、学校等の教育関係者と協働活動を推進する力
- ・企業等の関係者と協働する力
- ・保健、医療関係者と協働する力
- ・当事者と協働する力
- ・行政と協働する力
- ・国際的視点を背景とした外国人との協働による住みよい社会を構築する力

④支援する力《市民の福祉活動や当事者を支援する力》

- ・自治会の福祉活動を支援する力
- ・ボランティア活動を支援する力
- ・福祉団体の活動を支援する力
- ・市民の福祉活動を支援する力
- ・現制度のサービス適用外の市民の生活を支援する力
- ・企業等が行う福祉活動を支援する力
- ・生活相談で市民や外国人を支援する力
- ・突発的、緊急的な生活ニーズをもった市民を支援する力

⑤提言する力《関係機関・団体への提言をする力》

- ・社会福祉施策の遅れや不備を改善するために提言する力
- ・新しい社会福祉施策や計画を企画し、提言する力
- ・地域福祉の展開の方法を提案する力
- ・生活環境等の改善について提言をする力
- ・総合的なアメニティ計画づくりについて提言する力

⑥連絡・調整する力

《機関・団体・ボランティア等の連絡・調整を図る力》

- ・ボランティア間の連絡・調整をする力
- ・ボランティアと当事者との連絡・調整を図る力
- ・関係機関、団体とボランティアの間の連絡・調整を図る力
- ・緊密に協働するために、施設・団体間の連絡・調整を図る力
- ・当事者が必要とする各種サービスを調整する力
- ・福祉ネットワークの構築と目的とする関係機関・団体を調整する力
- ・福祉教育の推進を目的として、教育員会・学校等の関係者と福祉関係者との間を連絡・調整する力
- ・福祉サービスの充実・強化のために企業と関係団体等との連絡・調整を図る力
- ・福祉、保健、医療の総合的なネットワークの形成を目的とした保健・医療関係者と福祉関係団体等との間を連絡・調整する力